

第2回 島根県図書館大会 開催要項

1 趣 旨

本大会は、島根県図書館協会を構成する様々な館種・団体の相互理解を促し、図書館サービス向上を目指すきっかけとするとともに、図書館や読書に関心を持つ参加者がともに交流を深めて図書館と読書の振興を図ることを趣旨とします。

2 大会テーマ

つなげよう島根の図書館 分かち合おう図書館の未来

3 主 催

島根県図書館協会

4 共 催

島根県立図書館

5 後 援

島根県教育委員会

6 日 時

令和7年11月15日（土） 10:15～15:30

7 会 場

島根県立男女共同参画センター あすてらす 3階研修室
（大田市大田町大田イ236-4）

8 対 象

公共図書館・学校図書館・大学図書館関係者、学校関係者、書店関係者など

9 日 程

9:45 10:15 10:30 12:00 13:00 14:00 14:20 14:50 15:20 15:30

受付	開会 行事	基調 講演	休憩	特別 報告	参加者 交流 (休憩)	事例 報告 ①	事例 報告 ②	閉会 行事
----	----------	----------	----	----------	-------------------	---------------	---------------	----------

10 内 容

(1)開会行事 10:15～10:30

(2)基調講演 10:30～12:00

「社会の未来を紡ぎだすために ～連携・協働の輪の中で輝く図書館へ～」

森 いづみ氏（県立長野図書館 館長）

1991年、東京大学附属図書館に入職。三重大学附属図書館、国立情報学研究所、お茶の水女子大学附属図書館を経て、2017年から信州大学附属図書館副館長。ICTの発展・浸透に伴い「学び」が大きく変わる中、図書館における「情報リテラシー教育」、新たな学びの空間である「ラーニング・コモンズ」、研究成果の「オープンアクセス」などに関わってきた。

県内文化施設（美術館・歴史館・図書館）と大学との協働による「信州 知の連携フォーラム」がきっかけで、2020年から県立長野図書館長に就任。「資料・情報」「空間・場」「人」の3つの観点による図書館改革を引き継ぎ、全ての人に開かれた「共知・共創の広場」づくりに取り組んでいる。

(3)特別報告 13:00～14:00

【島根県学校図書館協議会】

「学校図書館の「当たり前」を変えていこう ～読むことに困難を持つ子どもたちも読書を楽しめる環境へ～」

井上 賞子氏（松江市立島根小学校 教諭）

特別支援学級を担当。特別支援教育士。特性のある子どもたちの学びを支える方法を模索しながら教材開発を行う。東大などが主催する「魔法のプロジェクト」マスターティーチャー。著書に「学びにくさのある子への読み書き支援」「特別支援教育はじめてのいっぽ！シリーズ」など。

(4)参加者交流（小休憩を含む） 14:00～14:20

各加盟団体による情報発信を通して会員同士の交流を図る

(5)事例報告 14:20～15:20

①【島根県公共図書館協議会】

「図書館と博物館 連携の協働展示 ～様々な出会いをいかして～」

景山 民子氏（雲南市立木次図書館 司書）

梅木 里奈氏（雲南市立大東図書館 司書）

②【（公財）しまね女性センター】

「図書館から発信する男女共同参画 ～今日と明日への課題～」

恒松 哲也氏（あすてらす情報ライブラリー 総務課長）

下垣 夏希氏（あすてらす情報ライブラリー 事務員）

(6)閉会行事 15:20～15:30

11 参加費
無料

12 定 員
100 名（先着順）
※午前中の基調講演につきましては一般の方の参加も可能です。

13 申込方法
下記の「しまね電子申請サービス」の Web フォームからお申込みください。



14 申込期間
令和 7 年 9 月 2 4 日（水）9 時～1 0 月 3 1 日（金）1 7 時まで
※ただし、定員に達し次第締め切ります。

15 その他
自然災害等により中止する場合は、ホームページでお知らせします。
駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用、乗り合わせをご検討ください。

16 問い合わせ先
島根県図書館協会
〒690-0873 松江市内中原町 52 番地 島根県立図書館内
TEL0852-22-5730 FAX0852-22-5728

【大会 HP】
<https://www.library.pref.shimane.lg.jp/toshokankyokai/dai2kai.html>

